



市民プラザ通信

2018年8月9月号



仲間と協力して
楽しく活動しました
「なぎさ体験塾」

8月18日(土)から20日(月)までの三日間、東京都の東村山市、東久留米市、そして柏崎市の小学5・6年生が海での活動などを通して交流する「なぎさ体験塾」を実施しました。三市あわせて約50名の子ども達も参加しました。

初日は溺れた人を助けるためのライフセービングを学びました。ライフセーバーから実際に使用している救助機材を借り

て救助方法を学びました。最初は緊張した様子でしたが、講習を終える頃にはすっかり打ち解け、楽しく活動していました。

二日目の磯辺の生物観察ではイソスジエビ、ギンポ、ヨロイソギンチャクなど海の生き物をたくさん見つけ、普段は見られない生き物に興味津々の様子でした。他にもシヌノーケリングやバナボートなど海ならではの体験をたくさんしました。夜の星座観察はあいにくの曇り空でしたが、宇宙のお話を聞いたり、望遠鏡で月を見たりする事ができました。

最終日は活動を振り返り、成長したことや協力して活動できた事などを発表しました。あっという間の三日間でしたが、夏休みの最後に素敵な友達と思いができました。



夏のこども向け講座 終了しました

夏休み終了とともに、こども向けコース(夏の全日程が終了しました。この夏も、126人の小中学生が様々な体験に挑戦しました。

今回開催した講座は、昨年冬に人気だった「親子でまなべる!サイエンス」「パン・マグネット」「チョークアート」と、新講座の「プログラミング」「木の小物(木工)」「親子で実験!」「親子料理教

室」の7講座です。

親子講座では、夏休み課題のヒントにもなる科学実験の講座が人気でした。その一つ、「親子でまなべる!サイエンス」は、いろいろな実験や工作の中に、「楽しみ・学び・関わり」がたくさんつまった講座です。今回は「音」をテーマに、塩で音の波紋を見たり、真空状態での音の伝わり方を見たりしました。

新講座で 憧れのお仕事を プチ体験!

今回初めて開催した講座の「プログラミング」は、「自分で作る!木の小物」は、こども向けコースの中でも少し難しい内容でしたが、学年を問わず抽選になるほど人気でした。

「プログラミング」では、プログラミングアプリを使って、えちゴンがスイカを割るという簡単なゲームを作りました。設定の中には難しいところもありましたが、一生懸命操作して、えちゴンのスイカ割りを成功させることができました。「自分で作る!木の小物」

では、大工道具を使ってオシャレなラダーシェルフと箸を作りました。釘打ちやカンナがけなど、慣れない作業に苦労しながらも、本物の大工さんにも負けない立派な作品が出来上がりました。冬休み期間にも、こども向けの講座を開催しますので楽しみに!





歌で健康に！ シニアコース いきいき歌声講座

9月3日(月)からシニアコースの9〜12月

講座が始まりました！最初にスタートを切ったのは「いきいき歌声講座」です。申し込みが定員を大幅に超えたこの人気講座は懐かしの名曲を歌い、

健康的に楽しく生活できるようにとの思いから開講しました。

初回は「もみじ」「村祭り」「小さい秋みつけた」などの唱歌から始まり「瀬戸の花嫁」「知床旅情」といった昭和歌謡も熱唱しました。

「歌声喫茶のイメージで、歌を上手に仕上げるのではなく、どんどんたくさんの曲を歌っていきましよう！」と話す講師の板谷先生からは歌う事がどんなふうに身体に良い影響を与えるのかを教えて頂き、それを踏まえて発声してみました。「歌を歌うのは数年ぶりです」と話していた受講生も講師のアドバイスを受けて、「いきいき」と歌う事ができました。次回はどうな歌を歌うのか楽しみです♪

夏の夜を走る！ エイジレスコース

7月31日(火)から夏のエイジレスコース「爽快☆ランニング(全3回)」を行いました。

初回は、シューズの選び方や走る姿勢など、基礎的なことを学びました。走る時に衝撃が少ない足のつき方は、つま先からつくか、平らにつくかだそうです。これを体感するには、「裸足が分かりやすい！」ということで、芝生の上を裸足で走る場面もありました。

最終回は、ハードルを使ったトレーニングや、20分間走を含め、3km程



度走りました。はじめは少し苦しそうな様子だった受講生も、回を重ねるごとに余裕を感じる走りになっていきました！受講生からは、「これを引きつりに続けていきたい」「体を動かす楽しさを味わえた」という感想が聞かれました。10月28日(日)には柏崎マラソンが開催されます。秋・冬のマラソンベストシーズンに向けて、これからも走り続けたいですね♪

中高生と大人の座談会

8月19日(日)に市民プラザにおいて、「第38回 中高生と大人の座談会」を実施しました。今年のテーマは『もっと・もっと大好きになる柏崎』。当日は、櫻井市長によるテーマに沿った基調講演を聴講し、それを受



けて、参加した中高生と青少年育成委員が、ワークショップ形式での話し合いを行いました。

各グループでは活発な意見が出され、高校生をリーダーに、協議内容をまとめ、発表しました。

中高生からは、「市長の話に感銘を受けた」「他校の人と柏崎について話し合い、交流を深めることができよかった」「大好きになる柏崎を目指していることと思った」などの感想が寄せられました。これからの柏崎を考える大変有意義な会になりました。

市民プラザへようこそ！

田尻小の市民プラザ見学

9月5日(水)に田尻小学校の3年生21名が施設見学のため、市民プラザに来館しました。

見学中は、各部屋の設備や利用している団体の活動の様子に目を凝らし、メモを取りながら説明に聞き入っていました。見学の途中では、料理実習室で出来立てのチーズケーキを見せてもらっ一幕もありました。

施設見学の最後は、約300人を収容できる「波のホール」にある舞台装置を見学しました。壁に収納してある可動観覧席やロールスクリーン、床か

らせり上がる昇降ステップが動きながら設営されていく様子は、普段見る機会のない光景のため大きな歓声があがっていました。

約1時間の施設見学を通して、教室の授業では見ることのできない市民プラザの様子を学んでもらうことが出来ました。



編集・発行：柏崎公民館(柏崎市教育委員会 文化・生涯学習課)
〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24
TEL 0257・20・7500 Fax 0257・22・2637